

平成 28 年度カムイワッカ地区等自動車利用調査結果

カムイワッカ地区の混雑状況予測に必要な基礎データとして、カムイワッカ地区及び知床五湖園地における①滞在時間等調査及び②選択率等調査を行いつりまとめた。

1. 実施概要

(1) カムイワッカ地区及び知床五湖園地における滞在時間等調査

- 調査日：7 月 21 日（木）、7 月 23 日（土）、9 月 24 日（土）、10 月 13 日（木）
- 調査時間：9 時～16 時までの 9 時間
- 調査場所：カムイワッカ湯の滝駐車スペース、知床五湖駐車場入口
- 調査内容：車両の通過時刻・車両番号・乗車人数を記録し、
各利用地の滞在時間・乗車人数・湯の滝への立入り有無について調査した

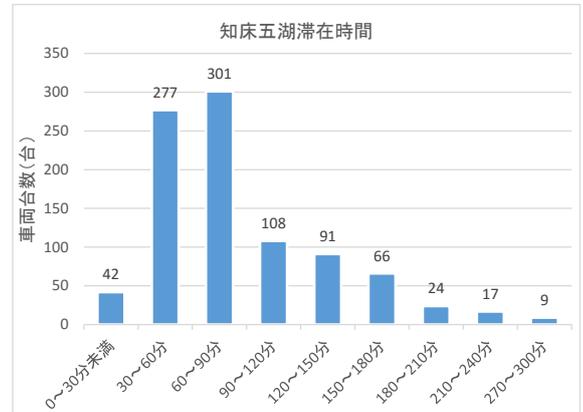
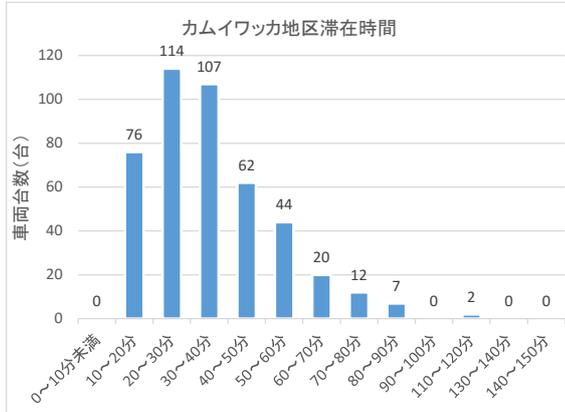
(2) カムイワッカ地区及び知床五湖園地の選択率等調査

- 調査日：7 月 21 日（木）、7 月 23 日（土）
- 調査時間：9 時～16 時までの 9 時間
- 調査場所：カムイワッカ湯の滝駐車スペース、知床五湖駐車場入口
- 調査内容：車両の通過時刻及び車両番号を記録し、
各利用地の選択率及び移動時間を調査した

2. 実施結果

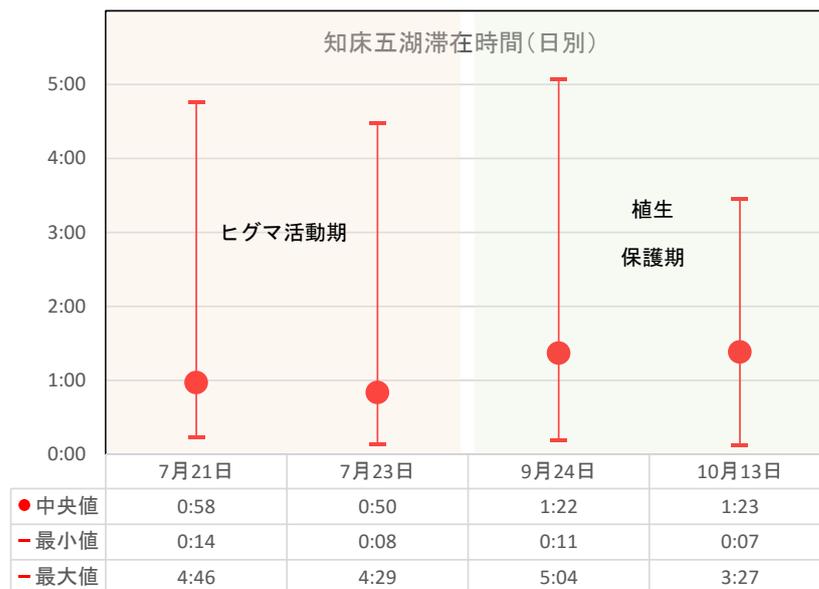
(1) 滞在時間等調査結果

(ア) 滞在時間



※調査数（カムイワッカ地区）：N=86(7/21), 139(7/23), 165(9/24), 58(10/13)

（知床五湖）：N=195(7/21), 291(7/23), 332(9/24), 156(10/13)



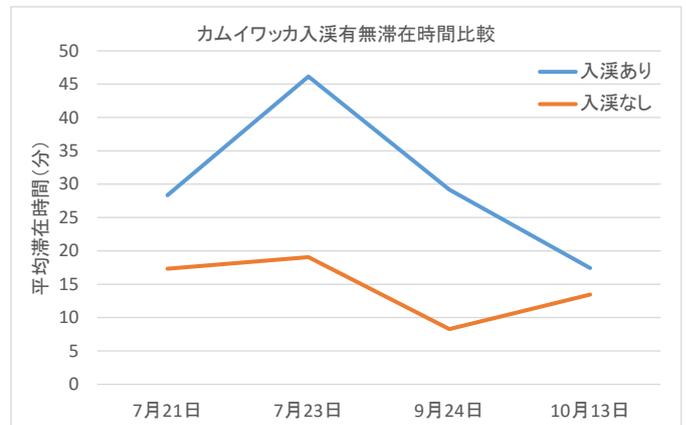
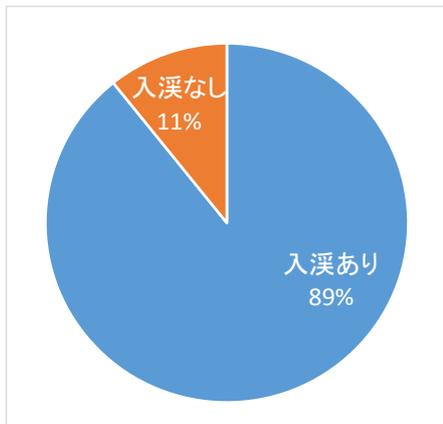
- カムイワッカ地区における滞在時間の平均値は 26 分（中央値 23 分）、最短 2 分、最長 200 分で、利用方法（橋の上からの写真撮影のみ、長時間の入浴等）によるバラツキが大きい。
- 知床五湖の滞在時間は平均で 79 分（中央値 61 分）、最短 14 分、最長 304 分で利用方法（高架木道、地上遊歩道）によるバラツキが大きい。植生保護期の滞在時間がヒグマ活動期よりも 30 分程度長い傾向にある。

(イ) 普通車 1 台当たりの平均乗車人数

	7 月 21 日	7 月 23 日	9 月 24 日	10 月 13 日	平均
カムイワッカ地区	2.17 人	2.33 人	2.27 人	2.14 人	2.23 人
知床五湖	2.24 人	2.56 人	2.49 人	2.32 人	2.40 人

- カムイワッカ地区は降車後の人数をカウントしたため信頼度は高い
- 知床五湖は車両通過時にカウントを行っており、特にバンタイプ等の乗車定員が多い車両では、後部座席に乗車している正確な人数を把握するのが困難であり、数値は過少である可能性が高い。

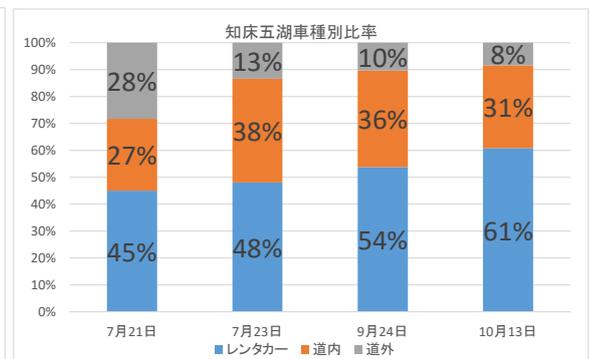
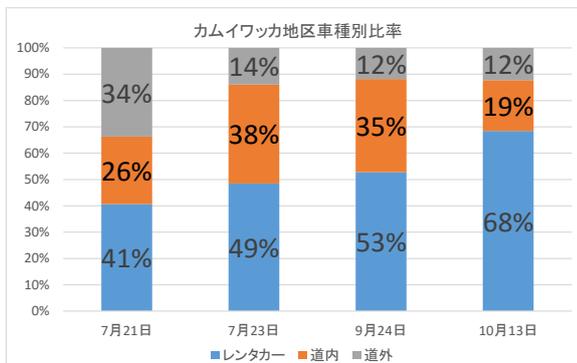
(ウ) 湯の滝への立入り有無



※入渓あり／なし：道路沿いの案内看板より上った時点で入渓ありとした。

- 利用者の 9 割が入渓し、滞在時間も入渓しない利用者より長い傾向にある

(エ) 車種別比率



- いずれの利用地においても車種別比率は同じ傾向にある
- 7 月は道外の自家用車が多い傾向にある。
- 10 月はレンタカー率が高い

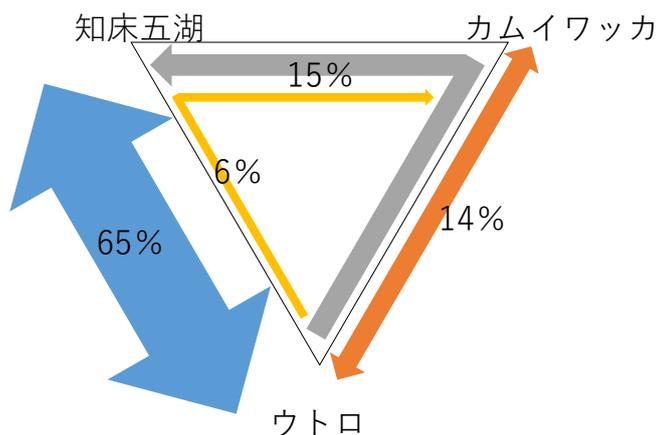
(2) 選択率等調査結果

(ア) 選択率

それぞれの利用地への利用者の主な行動パターンについて調査し、来訪率を算出した。

(主な行動パターン)

- 知床五湖往復
- カムイワッカ地区往復
- 知床五湖へ来訪後、カムイワッカ来訪
- カムイワッカ来訪後、知床五湖



- 知床五湖往復の利用が最も多く 65%を占めた。
- カムイワッカへの来訪率は 35%であった。

(イ) 平均移動時間

カムイワッカ地区と知床五湖間の平均移動時間は 25.8 分 (N=129) であった。

(3) 現行係数との比較

	現行係数	本調査結果
平均乗車人数 (人)	2.485	2.23 (カムイワッカ)
		2.40 (知床五湖)
カムイワッカ地区 平均滞在時間 (分)	30	26
カムイワッカ地区 選択率	50%	41.4%

※カムイワッカ地区選択率の算出根拠

H24 : {(ウトロ→カムイワッカの車両台数) + (五湖→カムイワッカの車両台数)} / (ウトロから五湖への総車両数)

H28 : {(カムイワッカ往復車両台数) + (ウトロ⇒ワッカ⇒五湖車両台数) + (ウトロ⇒五湖⇒ワッカ湖車両台数)} / {(五湖往復車両台数) + (ウトロ⇒ワッカ⇒五湖車両台数) + (ウトロ⇒五湖⇒ワッカ車両台数)} (89+93+36) / (397+93+36) =0.414